



平成 29年 12月 14日  
国土交通省 関東地方整備局  
港湾空港部

記者発表資料

「クルーズ旅客を通じた地域振興及び特産品の輸出振興  
に係る検討会(仮称)」の設置・開催について

増大する訪日クルーズ旅客等に対して、寄港地の旅客ターミナル及び周辺地域において、特産品を試供及び販売するとともに、地域の観光資源に係る文化面、歴史面をPR・体験する機会を設けること等により、地域産業の活性化を図ることが重要です。

またこれらを通じて、訪日クルーズ旅客等を中心に、海外における口コミやSNS等でのPRや、更には港湾を通じた特産品の本格的な輸出も期待できます。

このため関東地方整備局では、平成29年7月に国際旅客船拠点形成港湾として国土交通大臣より指定された横浜港において、官民一体となった標記検討会を新たに設置し、別紙のとおり開催することとしましたので、お知らせ致します。

【具体的な日時、場所等は別紙の通り】

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・横浜海事記者クラブ・物流専門紙・その他専門紙

問い合わせ先

関東地方整備局 港湾空港部 地域港湾空港調整官 清水 崇 (きよみず たかし)

港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室

物流戦略係長 鈴木 隆 (すずき たかし)

臨海部物流係長 倉科 優生 (くらしな まさお)

電話 045-211-7437 FAX 045-211-0204

## 1. 検討会の開催日時・場所等

- (1) 日 時 : 平成 29 年 12 月 18 日(月)13:30~15:00  
 (2) 場 所 : 横浜第二合同庁舎 14 階 141・142 会議室  
 〒231-8436 横浜市中区北仲通 5-57



※庁舎には、セキュリティチェックがあります。警備員にお声がけください

- (3) 主な議題
- ・設置趣旨の説明
  - ・検討会メンバーからのプレゼンテーション
  - ・クルーズ旅客を通じた地域振興及び特産品の輸出振興に係る具体的な検討課題 等

## 2. 取材等

- ・検討会冒頭の傍聴および撮影は、挨拶までとさせていただきます。
- ・検討会の内容については、当日の検討会終了後(15:55 予定)に、同会議室において報告させていただきます。

※当日、取材をご希望の方は以下の時間までに受付をお済ませください。

- ・検討会冒頭の傍聴及び撮影をご希望の方は、13:00~13:15 まで。
- ・検討会報告のみの取材をご希望の方は、15:40~15:50 まで。

(こちらの検討会報告でのカメラ撮り等をご遠慮下さい。)

(参考)

## クルーズ旅客を通じた地域振興及び特産品の

### 輸出振興に係る検討会(仮称) メンバー

(順不同・敬称略)

所属	役職	氏名
(メンバー)		
横浜港大さん橋国際客船ターミナル指定管理者 一般社団法人横浜港振興協会	代表 副会長	小此木 歌藏
横浜ショッピングキャンペーン実行委員会	代表	田原 和彦
公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー	専務理事	青木 利行
一般社団法人 ジャパンショッピングツーリズム協会	専務理事	新津 研一
ゲンティンクルーズライン スタークルーズ日本オフィス	代表	山本 有助
郵船クルーズ株式会社	代表取締役社長	服部 浩
横浜川崎国際港湾株式会社	上級理事	安永 豊
横浜市政策局	局長	小林 一美
横浜市港湾局	局長	伊東 慎介
財務省 横浜税関	税関長	片山 一夫
国税庁 東京国税局	課税第二部長	多田 毅
国土交通省 関東運輸局	局長	河田 守弘
国土交通省 関東地方整備局	副局長	高田 昌行
(オブザーバー)		
国土交通省 港湾局産業港湾課	課長	魚住 聡
日本政府観光局	理事	柏木 隆久